



ふてんまっこだより

令和4年6月10日
宜野湾市立普天間幼稚園
仲松 由喜子
電話 892-2665

自分でできるよ！（自立に向けて・・・）

入園進級当初の戸惑いや不安がだいぶ落ち着き、先生や友達と声かけ合いながら、生活や遊びに向かう姿が見られるようになっていきます。身支度や片付け、着脱などの生活習慣においても、気持ちに余裕が出てくると、友達の動きを見たり、一緒に行ったりして、自分の生活に必要なことを進めていく姿も見られています。

幼児期は、自分でなんでもやりたいという気持ちが強くなる半面、大好きな保護者や教師など身近な大人へ依存したい気持ちも強く残っている時期です。大人からの必要な援助や自分が受け入れられている安心感を基盤に自立へと向かっていきます。

本園も幼児期の特性を受け止め、一人一人の姿を大切に、それぞれが生活に必要な活動を自分たちで行っていきけるように努めていきたいと思えます。基本的な生活習慣は、特にご家庭との連携が必須となりますので日々のご協力をよろしくお願い致します。



雨で濡れてるから、拭いてから乗ろうね！



「ボタン締めてあげようか？」
年中さんのお手伝いをする
年長さん。



食後のパーテーションの
消毒、私たちが
キレイに拭きます。



「せ～の！」たんぼ組
さんも上手に運びます。

絵本貸出がスタートしました

<家庭での読み聞かせについて>

幼児は、絵本を読んでもらうことが大好きです。読み聞かせは、親の愛情を感じ、子供の自己肯定感も養われると言われていきます。絵本や物語を身近な大人に読んでもらったりすることで、想像力や表現力が養われ言葉も豊かになっていきます。

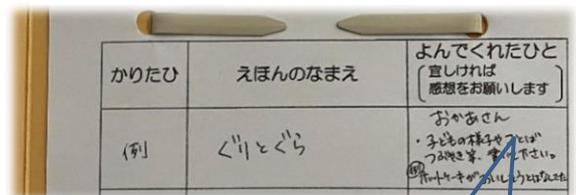
是非、ご家庭におきましても少し時間をつくっていただき、お子さんとお話の世界入りながら想像の世界を楽しんでいただけたらと思います。

****絵本カードも持ち返しています****

<貸出日：毎週木曜日 返却日：次週月曜日>

☆絵本は、破ったり、落書きをしないよう大切に扱いましょう。

☆読む前、読んだ後は手を洗いましょう。



読み聞かせをしながら、お子さんのつぶやきや印象的なことがありましたら、教えてくださいね！

